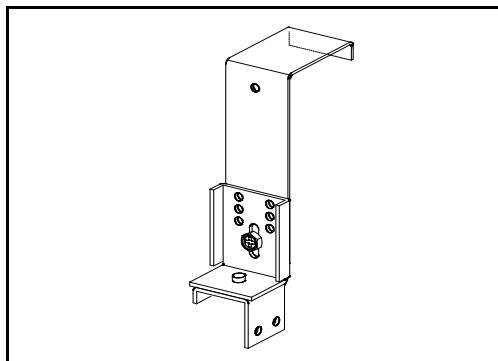


試験成績書  
製品名：MOKUソエル  
試験項目：鉛直方向 一軸加力試験



製品単体



全景

株式会社桐井製作所  
開発部 開発グループ

〒100-6605  
東京都千代田区丸の内 1-9-2  
グラントウキヨウサウスタワー5階  
Tel:03-4345-6005  
Fax:03-6895-0220

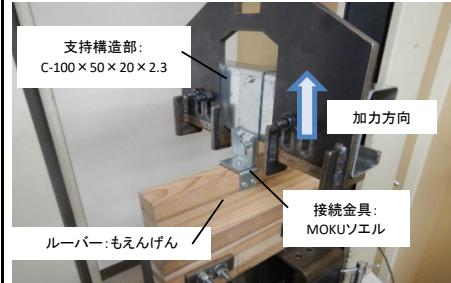
作成日： 2023/3/31  
作成者： 廣瀬 彰久

検印	作成
荒井	廣瀬

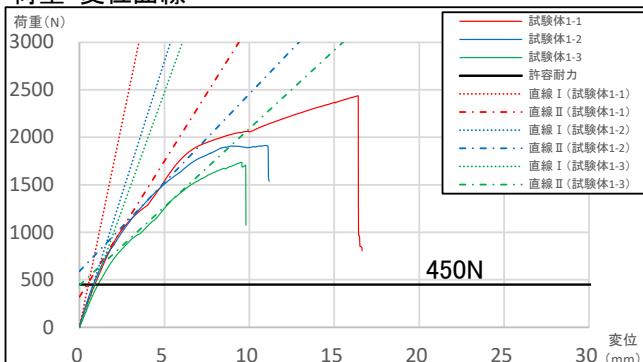
### ◇ 試験概要

試験名	: MOKUソエル
試験項目	: 鉛直方向引張
試験機	: (株)桐井製作所葛西試験場内 (株)島津製作所オートグラフ AGS-JH
試験速度	: 3mm/min
試験体寸法	: 300mm × 300mm
使用部材	<p>支持構造部 : C-100 × 50 × 20 × 2.3          ルーバー : もえんげん          接続金具 : MOKUソエル          ビス : 野地ハイローφ4.6×18(JPF)          : KIRI耐震ビスφ4.8×25(九飛勢螺)</p>
試験方法	: 試験架台にルーバー(もえんげん)を支持スパン150mmで固定し、ルーバーと接続金具(MOKUソエル)をビス(ノジハイローφ4.6×18)2本で固定した。支持構造部(C-100 × 50 × 20 × 2.3)と接続金具をビス(KIRI耐震ビスφ4.8×25)3本で固定した。支持構造部を加力治具に固定し、鉛直上向きに加力した際の荷重とストロークを計測した。
評価方法	<p>①荷重-変位曲線に基づき、初期剛性Kの直線Iを引く。          ②K/3の傾きを持ち、荷重-変位曲線に接する直線を直線IIとする。          ③直線Iと直線IIの交点での荷重を損傷荷重Pdとみなす。          ④各試験体の損傷時荷重の平均の2/3の値を許容荷重とする。</p>

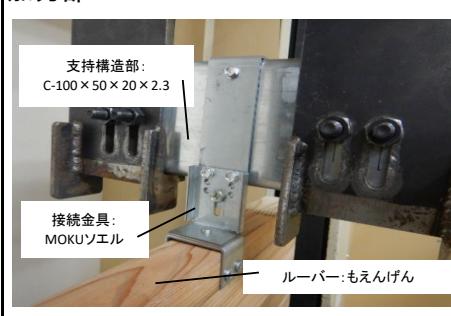
全景



### ◇ 荷重-変位曲線



加力部



### ◇ 試験結果

	最大荷重 N	最大荷重時 変位 mm	許容 荷重 N	許容荷重時 変位 mm	損傷 荷重 N	損傷荷重時 変位 mm	試験挙動
試験体1-1	2437	16.40	321	0.62	481	0.98	接続金具のリベットを支点としてルーバーとの接合部が曲げ変形を生じ、加力とともにルーバーの接続金具ビス接合部が割裂破壊し荷重が低下したため終局とした。
試験体1-2	1914	10.96	590	1.15	886	2.09	
試験体1-3	1738	9.55	443	1.07	664	1.80	
平均値			451	0.94	677	1.62	

終局状況



$$\text{損傷時荷重 } P_d : = 677 \text{ N}$$

$$\text{許容荷重} : \text{ 損傷時荷重 } P_d \times 2/3 = 451 \text{ N}$$

$$\therefore \text{許容荷重} = 450 \text{ N}$$

試験日 : 2023/1/17

試験者 : 田辺 晴香